

松浦 寛人の研究紹介資料(2018 年度版)

所属研究グループ：放射線安全管理学

担当講義：量子放射線安全管理特別講義(博士後期課程)

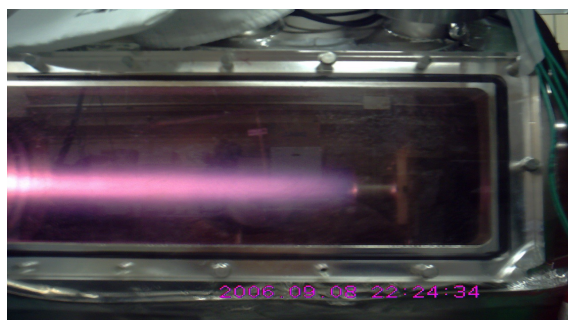
原子力エネルギー工学特論、最新量子放射線機器工学特論、

高度粒子線科学技術特論、放射線の社会学特論、他(前期課程)

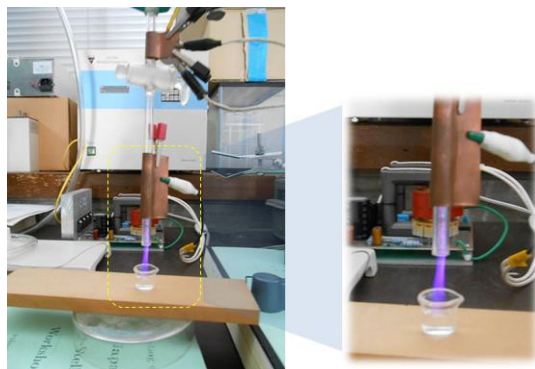
物理学 B、量子放射線の世界(学士課程分担)

研究内容

核融合プラズマや大気圧放電プラズマと固体等との境界現象を幅広く研究しています。宇宙衛星関連半導体材料、核融合炉ダイバータ材料、生体物質などへの放射線照射試験及び照射後の物性測定、超微弱電子線や大気圧放電プラズマを用いた照射効果や環境問題への応用などの研究にも取り組んでいます。



非接触状態に移行したダイバーター模擬



発ガン促進性を持つ PMA 溶液のプラズマ照射

学生の研究テーマ例

- プラズマ、ガンマ線、日光及び紫外線照射によフォルボールエステルの分解
- 熱流束測定を用いたプラズマジェットの特性研究
- ダイバータ模擬装置 TPD-SheetIV における非接触プラズマ形成中の原子分子過程に関する研究
- 核融合炉周辺プラズマに適用可能なサーマルプローブ計測法の開発

連絡先など

居室、 メールアドレス、 URL

C14-213, matsu@me.osakafu-u.ac.jp, www.plasma.riast.osakafu-u.ac.jp/index.htm